

競技上の確認事項

1	アリーナ立ち入り	<p>① アリーナに立ち入ることができるのは、役員・チーム ID を身につけている関係者です。応援の方の立ち入りは禁止します。</p> <p>② 選手はアリーナ入口付近にいる役員の指示に従い、入場してください。</p>
2	ウォーミングアップ	<p>① 各会場の指示に従ってください。(HPの日程表参照)</p> <p>② 外でのアップは、ボールを使ってはいけません。館内でもボールを使ったアップはしないでください。</p>
3	ユニフォームベンチ	<p>① 組合せ番号の若いチームが、TO 席から向かって右側ベンチに座ってください。</p> <p>② 原則としてユニフォームは淡色(白)とします。ユニフォームの色を変更する際は、競技責任者へご連絡をお願いします。ただしベンチは、番号の若いチームが必ずTO席に向かって右側とします。</p>
4	スタートチェック	<p>① 各チームは試合開始10分前までに、スターティングメンバーとサインを行ってください。</p> <p>② スタートチェックの記入に関して、以下の点を遵守してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Aコーチが2名いる場合、スコアシートには、ファーストアシスタントコーチを記載してください。 ・スコアシートへのサインは登録されているコーチが行ってください。アシスタントコーチの方は認められません。(サインはAチームから行います。)
5	チームメンバー チームスタッフ	<p>① ベンチに入ることができるのは、コーチ1人、アシスタントコーチ2人、マネージャー1人、スコアラー1人、選手8人以上15人以内です。ベンチスタッフ(コーチ、Aコーチ、マネージャー)について中学生以下は不可とします。</p> <p>② メンバー変更をする場合は、2月25日9時30分までに、所定の用紙にて各会場の競技責任者に提出をお願いします。</p>
6	コーチ	<p>① 試合で指揮を執る指導者は、JBA 公認コーチ E-1 級のライセンス以上の資格が必要です。指揮を執る方は、JBA 公認コーチライセンス証を首からさげ、見えるようにしてください。また、選手は、ゲーム中以外は選手ID (TeamJBAのIDカード) を装着させてください。試合中以外も会場内では装着してください。(IDカードとしての役目になります。)</p> <p>② コーチライセンスを持った方だけが、試合中ベンチエリア内で立って指揮を執ることができます。</p>
7	競技中	<p>① 「2022 バスケットボール競技規則 ミニバスケットにおける適用規則の相違点」と「マンツーマンディフェンスの基準規則」に準じて行います。</p> <p>② クォーター間(1分)、タイムアウト(45秒)は時間を厳守してください。その際、審判の指示に従って、選手をコートの外に出してください。</p> <p>③ 選手の水分補給は、ベンチシートの上で行い、こぼさないように十分気をつけてください。</p> <p>④ 次の試合のチームは、前の試合のハーフタイムで、そのコートでのアップはできません。</p>
8	脳震盪マニュアル	<p>① 脳震盪により、試合の継続が不可と医師に診断された場合は、それ以降の出場が認められません。</p>

9	応援	<p>① チーム応援席にて、観戦・応援すること。鳴り物は禁止です。</p> <p>② チーム応援席は、試合を行う該当チーム優先です。該当試合終了後は、消毒等を行い、速やかに交代を行ってください。</p>
10	前試合遅延時	<p>① 試合開始までに10分間を確保します。</p>
11	撮影	<p>① ベンチエリアからのビデオカメラやiPad等での写真撮影や動画撮影は認めません。</p> <p>② 個人情報保護の観点から、試合中に撮影した写真・動画をネット上に公開することも認めません。</p> <p>③ 応援席から撮影する場合は、カメラのフラッシュを使つての撮影はやめてください。</p>
12	式典関係	<p>① 開会式は行いません。</p> <p>② 閉会式は行いません。決勝戦終了後に、表彰式のみ行います。</p>
13	試合時間	<p>全会場で統一します。初日・最終日とも以下の通りです。</p> <p>試合時間</p> <p>第1試合 9:45</p> <p>第2試合 10:55</p> <p>第3試合 12:05</p> <p>第4試合 13:15</p> <p>第5試合 14:25</p> <p>第6試合 15:35</p>
14	その他	<p>会場の諸注意等は、後日送付する別紙(HPIにも掲載)を確認してください。</p>